

株式についてのご案内

事業年度	4月1日～翌年3月31日
配当金受領株主確定日	3月31日 なお、中間配当を実施するときの株主確定日は 9月30日
定時株主総会	毎年6月に開催
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先 (お 問 合 せ 先)	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公 告 の 方 法	電子公告 ただし、電子公告によることが出来ない事故、 その他やむを得ない事由が生じた場合には、 日本経済新聞に公告します。
公 告 掲 載 URL	http://www.tokyo-radiator.co.jp/

ホームページについてのご案内

当社のホームページでは、IR情報をはじめとした
様々な情報を掲載しております。是非ご覧ください。



<http://www.tokyo-radiator.co.jp/>

BUSINESS REPORT 2019

第116期中間報告書
2019年4月1日～2019年9月30日

TRS 東京ラジエーター製造株式会社

〒252-0816 神奈川県藤沢市遠藤2002番地1
TEL 0466-87-1231 (代表)



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



TRS 東京ラジエーター製造株式会社

証券コード：7235

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2019年9月30日をもちまして、第116期第2四半期連結累計期間（2019年4月30日～2020年3月31日）を終了いたしましたので、ここに中間報告書をお届けし、事業の概況等につきましてご報告申し上げます。

当社グループは「人間尊重を基本に、新たな価値を創造し、信頼される企業として、地球に優しい社会造りに貢献する」を経営理念に掲げ、自動車及び産業・建設機械用熱交換器のトップメーカーとしてお客様の信頼を獲得してまいりました。

これからも業界をリードする品質の高い商品造りを通して社会に貢献するとともに、株主の皆様のご支援にお応えすべく、業績のさらなる向上に努めてまいります。

なお、当第2四半期連結累計期間は、1株につき7.5円の中間配当を実施させて頂きました。

株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

落合 久男

営業活動の成果

当第2四半期の概況

当第2四半期連結累計期間（2019年4月1日～2019年9月30日）におけるわが国経済は、輸出や設備投資の一部に海外経済の減速の影響が見られたものの、堅調な内需に支えられて緩やかな拡大を維持してまいりました。

一方、海外経済は米中貿易摩擦による経済成長の減速や、金融資本市場の変動の影響などが懸念され先行き不透明な状況が続いております。

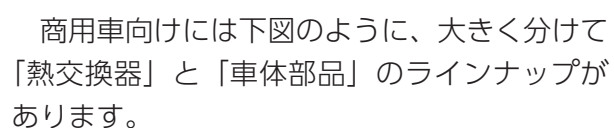
当社グループの主要市場でありますトラック及び産業・建設機械市場におきましては、国内では、世界的な景気の不透明感はあるものの、小型トラックの排ガス規制前の駆け込み需要の影響等により増加しました。海外では、産業・建設機械市場について米中貿易摩擦等を背景とした中国市場での需要減速やトラック市場におけるインドネシア等の東南アジアの需要縮小の影響等により減少し、全体として前年同四半期に比べ減少となりました。

このような状況のもと、当社グループ（当社及び連結子会社）の売上高は、海外市場における減少や客先の新車立ち上がり時期の遅れ等により、前年同四半期に比べ減少となりました。

この結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は147億7百万円（前年同四半期比1.0%減）となりました。

利益面におきましては、原価低減活動を強力に推し進めましたが、中国での新規拡販活動に伴う試験研究費の増加、銅ラジエーターの生産移管に係わる一時的な費用の増加等により、営業利益は3億22百万円（前年同四半期比44.4%減）となりました。経常利益は3億90百万円（前年同四半期比40.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億15百万円（前年同四半期比53.3%減）となりました。

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	金額（百万円）	前年同期比（%）	金額（百万円）	前年同期比（%）	金額（百万円）	前年同期比（%）	金額（百万円）	前年同期比（%）
2020年3月期第2四半期	14,707	△1.0	322	△44.4	390	△40.0	215	△53.3
2019年3月期第2四半期	14,853	4.1	580	△19.7	649	△17.2	461	△10.1



⑦燃料タンク

～NOxとPMについて～

通常は、商用車や産業用建設機械にはディーゼルエンジンが用いられています。

ガソリンエンジンと比較した場合に、一般的に①ディーゼルエンジンの方が、熱効率が高いこと、②エンジンの構造がシンプルなため、故障が少ないこと、③排気量の大きなエンジンを作りやすいことから商用車や産業用建設機械に適していると言われています。

一方で大気汚染物質と言われる、NOx及びPMの排出対策が必要となります。

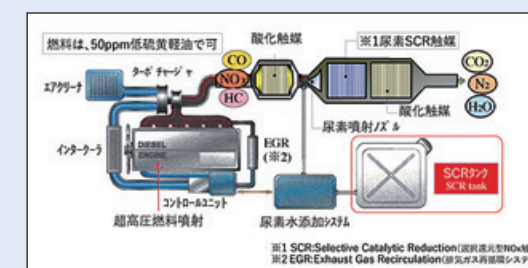
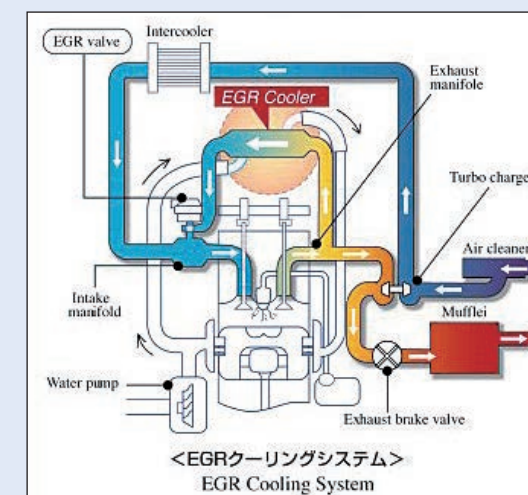
いずれも「自動車NOx・PM法」にて規制されている物質です。

NO_xとは窒素酸化物のことです。その中でもNO₂は呼吸器系の病気を引き起こすと言われています。

PMは粒子状物質のことで、発がん性のおそれを含む健康への悪影響が懸念されています。

このNO_x・PM低減に寄与するのが当社のEGRクーラー、SCRタンクです。

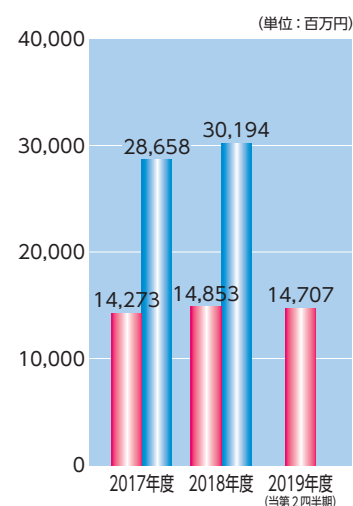
SCRタンクはSCRシステム（選択還元型NOx触媒システム）と呼ばれる仕組みに必要となります。NOxに尿素水を混ぜると無害な水と窒素に分解されるメカニズムがあり、SCRシステムはこれを応用し、触媒中に尿素水を噴射することでNOxを大幅に低減させるシステムです。



連結財務ハイライト

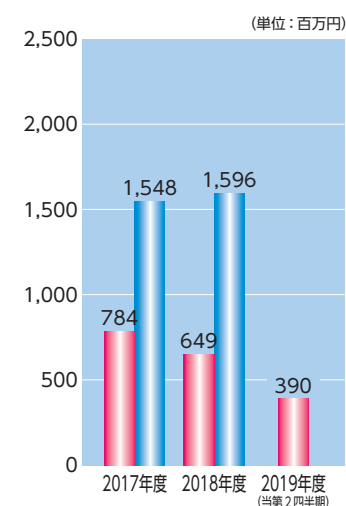
売上高

■ 第2四半期 ■ 通期



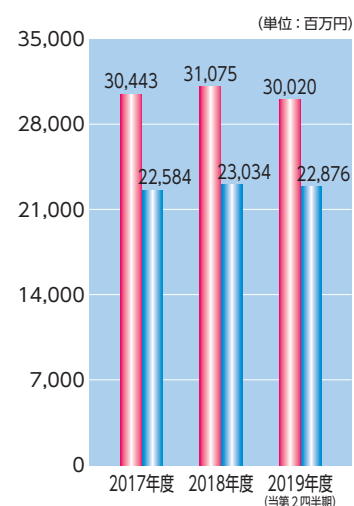
経常利益

■ 第2四半期 ■ 通期



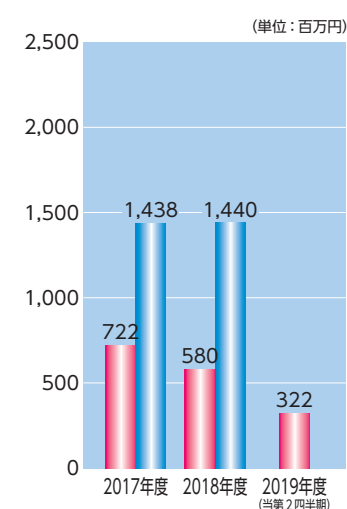
総資産・純資産

■ 総資産 ■ 純資産



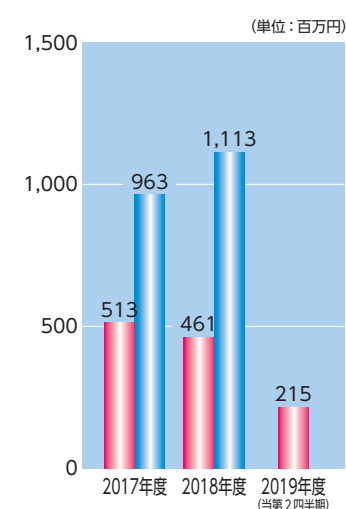
営業利益

■ 第2四半期 ■ 通期

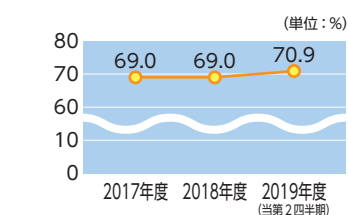


親会社株主に帰属する四半期純利益

■ 第2四半期 ■ 通期

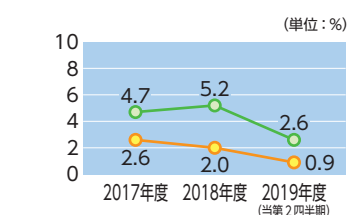


自己資本比率



株主資本利益率

● 第2四半期 ● 通期



会社・株式情報

会社概要（2019年9月30日現在）

社 名 東京ラヂエーター製造株式会社
 英 文 名 TOKYO RADIATOR MFG. CO., LTD.
 設 立 1938年10月15日
 資 本 金 13億1,760万円
 事 業 所 本社・藤沢工場
 〒252-0816
 神奈川県藤沢市遠藤2002番地1
 TEL 0466-87-1231（代表）
 営 業 品 目 〈熱交換器〉
 ラジエーター、オイルクーラー、インタークーラー、
 EGRクーラー 他
 〈車体部品〉
 燃料タンク、SCRタンク、オイルパン、パキューム
 タンク 他
 連 結 子 会 社 株式会社トーシンテクノ
 無錫塔ル基熱交換器科技有限公司
 重慶東京散热器有限公司
 PT. TOKYO RADIATOR SELAMAT SEMPURNA
 TR Asia Co.,LTD.



本社・藤沢工場

役員（2019年9月30日現在）

取 締 役 会 長 司 男 志 一 寿 晃 治 介 敬
 代表取締役執行役員社長 隆 久 敦 洋 藤 隆 陽
 取締役常務執行役員 合 嵐 口 村 中 藤 末 田
 取締役（社外取締役） 林 落 五 田 高 田 伊 霞 村
 取締役（社外取締役）
 常 勤 監 査 役
 監 査 役（社外監査役）
 監 査 役（社外監査役）
 監 査 役

株式の状況（2019年9月30日現在）

- ◆ 発行可能株式総数 …………… 43,200,000株
- ◆ 発行済株式の総数 …………… 14,400,000株
- ◆ 1単元の株式数…………… 100株
- ◆ 株主総数 …………… 981名
- ◆ 大株主

株 主 名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
カルソニックカンセイ株式会社	5,770	40.10
MSIP CLIENT SECURITIES	720	5.00
い す ゞ 自 動 車 株 式 会 社	675	4.69
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	530	3.68
山 崎 金 属 産 業 株 式 会 社	525	3.64
佐 藤 商 事 株 式 会 社	501	3.48
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505224	440	3.05
AVI JAPAN OPPORTUNITY TRUST PLC	431	2.99
BNP PARIBAS SECURITIES SERVICES LUXEMBOURG/ JASDEC/FIM/LUXEMBOURG FUNDS/UCITS ASSETS	399	2.77
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	361	2.51

(注) 持株比率は自己株式（12,083株）を控除して計算しております。

株式の分布状況 (所有者別株式比率)

